

議事録

第3回 学校運営協議会

日付：令和7年（2025年）3月13日（木）

時間：午後2時から午後3時

司会：教頭（高橋）

I 開会のことば

II 会長挨拶

III 報告

- 1 第2回の議事内容について（資料1）
- 2 1年間の教育活動について（資料2）

IV 議事

- 1 学校関係者評価について（
ア 説明（校長より：資料3－1～3－3）
イ 質疑・応答

○生徒の人間性や学力の伸長を図るため、個に応じた対応・取組を今後も継続して推進してほしい。

○3年生全員が進路を決定して卒業したことはすばらしい。また、就職する生徒がほぼ全員渡島圏域内での勤務であることを聞き驚き、感心している。函館市や周辺自治体では、進学や就職を機に、若者の他地域への流出が課題となっている。そんな中、南茅部高校の卒業生全員が地元に残るのは、どうしてなのかを考えていた。資料2にも載っているが、例えばインターンシップ、キャリアツアー、労働法講話等々、体験的なキャリア教育が充実している印象を受けた。併せて、校長の説明にあった縄文文化について発信する取組や、漁業、とりわけ真昆布の価値の理解など、地元の資源を題材に扱っている探究活動など、「ふるさと教育」を通じて、地元のよさを理解していることがその要因ではないかと思った。今後も地元のよさや地域との連携を重視した取組を推進してほしい。

- 2 令和7年度運営協議会のテーマについて

- ア 令和7年度学校家英シラバスについて説明（校長より：資料4）
- イ 質疑・応答（特になし）

V 事務連絡

- 1 次年度の委員の選出について
○出席者全員が「引き受けてもよい」と調査用紙に回答している旨を連絡。

VI 校長挨拶

VII 閉会のことば